

所 報

第129号 平成29年3月21日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町24-6 TEL 381-1058

(主な内容)

・平成28年度江別市教育研究所事業報告

平成28年度江別市教育研究所事業の報告

江別市教育研究所は教育の理論と実践について専門的研究を行うとともに、一層の教育の進展と充実を図るために、調査及び資料の収集整理、教職員研修、関係機関との連絡交流などに取り組んできました。本年度の主な活動を終えましたので、事業内容について報告します。

○所員会議について

[構成]

- ・ 所長 教育部長：渡部 丈司
- ・ 副所長 学校教育支援室長：伊藤 忠信
校長：三浦 利章
- ・ 所員 教頭：半谷 真理亜
教諭：小野寺 理恵
教諭：松原 智恵
教諭：木戸 恭子
教諭：平 雄貴
- ・ 事務局長 宮野 光彦
事務局次長 小川 和幸

[会議]

- 第1回：平成28年度の活動方針と年間事業計画、所員の業務について
- 第2回：平成28年度意識調査の項目検討と夏期セミナーの役割分担について
- 第3回：平成28年度夏期セミナーの反省と意識調査の集計分担について
- 第4回：意識調査の分析分担と記述様式について、冬期セミナーの内容について
- 第5回：「調査研究報告書No.32」の原稿確認、冬期セミナーの役割分担
- 第6回：「調査研究報告書No.32」の送付先の確認と今年度の事業反省について、「調査研究報告書No.32」の製本作業

○調査研究報告書No.32について

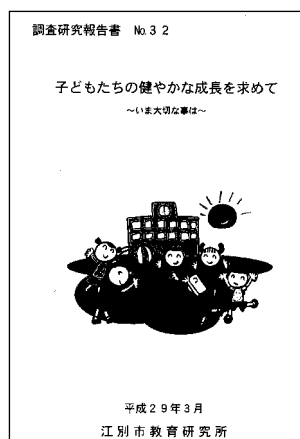
□昭和60年から毎年行っている「意識調査」に基づく調査研究報告ですが、今年度の研究テーマを「子どもたちの健やかな成長を求めて～いま大切な事は～」とし、

部活動・少年団活動や情報端末、友だちや家族との接し方、健康や将来に関する意識の実態を把握するとともに、過去の調査結果と比較してどのような変化があったかについて、調査研究しました。

□小学校5年生と中学校2年生を対象に、平成16年度から18年度の調査項目を中心に、16項目の調査を実施しました。

□調査から、スマートフォンや携帯電話の所持率が非常に高くなっていることや友だちは「一緒にいて楽しい」ことを重視していることが分かりました。

□健康のために気をつけることは、「運動する」から「睡眠をとる」ことになり、将来仕事を選ぶのは、「好きなことが生かせ



る」ことを一番に考えていることが分かりました。

□本報告書は、市内教職員、市議会、市内教育関係機関、道内教育研究所、石狩教育局、管内教育委員会等に送付しました。

○夏期セミナー・冬期セミナーについて

□最新の教育動向や新学習指導要領の内容、体力向上、情報モラル、特別支援教育、外国語教育、ICT教育など、今日的な課題に対応する内容の講座を夏期に10講座、冬期に4講座実施し、参加者は夏期に582名と冬期に150名の参加があり、合計732名で、昨年より大幅に増加しました。

□夏期セミナーの満足度は89.7%、冬期セミナーの満足度は94.3%でした。

○教職員電子黒板研修の開催について

□5月に転入教職員を対象に電子黒板の基本操作の講座を1講座開催し、50名の参加がありました。

□冬期セミナーでは、応用編など実践交流の講座を開催し、41名の参加がありました。

□「基本的なことから使いこなすすべまで、実践的なことを教えていただきました。」

「活用すればよいことは分かっているが、なかなか一歩踏み出せませんでした。今回の講座は、背中を押してくださったような気がします。」と大変好評でした。

□電子黒板研修全てを合わせると市内教職員91名が受講しました。

○小学校外国語活動・英語活動指導連絡協議会について

□第1回：平成28年度の年間計画、実態交流、研修

□第2回：平成28年度の活動報告、研修

□研修：江陽中・大麻東中英語授業参観、大麻西小学校英語活動授業参観・交流

□研修：夏期セミナーで、小学校外国語活動のあり方の研修と、担任とALTによる模擬授業（2つ）を行いました。

□研修：冬期セミナーでは、夏季集中セミ

ナー参加者に講演していただきました。

○体力向上実践事業について

□北翔大学と文京台小が、連携して「朝運動プログラム」の開発を進めました。

□文京台小学校を会場に、体力向上の講義と朝運動プログラムの体験研修をしました。

□「朝運動プログラム」普及出前授業を対雁小、大麻東小、東野幌小の3校で前期・後期各2回実施しました。

□北翔大学や近隣の中学校の協力を得て、平成27年度から「走り方教室」を開催しており、今年度は、小学校高学年を対象に運動会前に8校で開催し、大変好評でした。

○道研連研究大会への参加について

当研究所は、北海道教育研究所連盟に加盟していますが、今年度の研究大会は、9月1日・2日に留萌市で開催され、事務局長が参加しました。

2日目の第1部会「授業改善に向けた取組」で、「江別市小学校外国語活動・英語活動指導連絡協議会の活動について」江別市教育研究所が研究発表を行いました。

○所報の発行について

□所報124号：巻頭言教育長挨拶、「江別市の目指す教師像について」、平成28年度電子黒板研修会（転入）の報告、平成28年度第1回小学校外国語活動・英語活動指導連絡協議会の報告、「走り方教室」の報告、平成28年度江別市教育研究所の主な事業

□所報125号：朝運動プログラム出前授業の報告、平成28年度夏期セミナーの案内

□所報126号：平成28年度夏期セミナーの報告、新旧ALTの紹介・挨拶

□所報127号：「学力向上ヒアリング」を終えて、道研連研究大会（留萌）の報告

□所報128号：平成28年度冬期セミナーの報告

□所報129号：平成28年度江別市教育研究所事業報告